



# 地域の愛を運ぶ公的なサービスに 日野デュトロハイブリッドが、力を発揮している。

「給食配送に日野デュトロハイブリッド。  
環境にやさしい車に共感の輪が広がっています。」

橋川 室長 談

「当社は自治体がPFI事業で民間に委託した学校給食センターの共同事業体に参加し、配送業務を担当しています。」と、笑顔でご紹介くださったのは名古屋物流サービス株式会社 営業部PFI事業室 室長の橋川 誠様(以下、同社、室長)である。PFI事業は、自治体が期間を定めて公的サービスを民間に委託する事業のことで、民間の様々なノウハウを活用し、適正コストで質の高いサービスの実現を目指すものだ。食品の配送を得意とする同社は、縁あって平成19年に、PFI事業に参入し、実績を上げている。今回、取材した学校給食センター事業の入札では子どもたちの健やかな発育に貢献するのにふさわしい車両として提案書に、**環境にやさしい日野デュトロハイブリッドの使用を盛り込んだ。**

その甲斐があって平成24年4月から愛知県内の自治体の小・中

学校へ学校給食を配送する仕事の受託に成功した。市公認の“ゆるキャラ”をボデーに描いた4台の日野デュトロハイブリッドは、子どもたちから“あいさいさん”と呼ばれ人気がある。この“あいさいさん”、男性と女性各2名のドライバーが走らせている。女性は助手の方と2人でショート車に乗務。男性は1人乗務でロング車に乗務し、1日約70km走行するそうだ。共に燃費は良好だがやはりショート車の方が良いそうである。なお、この燃費の差は、主に交通環境と運ぶ給食の量、車重の違いだとのこと。**排出ガスがクリーンで、走行音の静かな日野デュトロハイブリッドは、学校関係者からも大好評。**学校給食の配送には、ハイブリッド車。この流れは、しだいに日本全国に広がって行くに違いない。



日野デュトロハイブリッドの保冷車仕様は2トン積み。ロングとショート各2台が活躍している。



名古屋市中川区にある本社。社屋の後ろに見える駐車場には、同社の主力業務である食品配送用・冷凍冷蔵車の姿が見える。



女性ドライバーが運転する車両は、給食の積み下ろしをサポートする助手の女性との2人乗務体制。学校へ出入りする際の安全確認にも気を配っている。



愛知日野自動車 港営業所 吉安琢哉さん  
大切にお乗り頂いています。万一の故障が許されない使用環境なので定期点検や整備力を入れていきます。今後は省燃費運転講習で燃費の底上げに貢献したいと考えています。



公共サービスの新しい形“PFI事業”と学校給食の配送事情をご紹介くださったPFI事業室 室長 橋川 誠様



運転も、給食コンテナの積み下ろしも、清潔感のある白衣を着用して行う。車両はパワーゲート付。当日は、ドライバーの小田 美穂子様にご協力いただいた。



業務終了後、学校給食センター内の立派な車庫に整列した日野デュトロハイブリッド。車両にやさしい環境で耐用年数の伸びも大いに期待できる。点検整備等は長期休暇時に計画的に実施している。

## 名古屋物流サービス株式会社

住所: 〒454-0873 愛知県名古屋市中川区上高畑一丁目154番地  
TEL: 052-353-6277  
代表者: 代表取締役社長 浅井芳雄  
取材対応者: PFI事業室 室長 橋川 誠  
創業: 1981(昭和56)年12月  
従業員数: 87人  
保有台数: 80台(ハイブリッド車: 4台)  
<http://www.nbsk.co.jp/>



Gマーク認定取得